

コストの上昇は抑え、自然素材で居心地の良さを極めた 未来へ伝える春原木材の「本物の木の家」



断熱・骨組見学会 1月18日(土)・19日(日)

●2会場同時開催 ●午前10時～午後5時



ピュアナチュレ 体験セミナー開催

両日とも午後2時～
丹波島会場にて開催します

※ご希望の方は席に
限りがありますので、
事前にご予約ください。

■真冬に呼吸する断熱材の性能を 実際に体感できる見学会です。

空気の質の違いを体感できます

真冬の乾燥した時期にコンクリートや新建材に囲まれた部屋の暖房で、息苦しさを感じたことはありませんか？「心地よさ」とは五感に伝わる自然な空気、その感じ方も千差万別です。その中で天然の木質繊維を原料とするセルロースファイバーは、「心地よさ」を感じさせる、人にやさしい断熱材と言えるでしょう。セルロースファイバーは、湿気を吸ったり吐いたりして、自然に室内の空気をコントロールしてくれます。隙き間なく壁体内部や天井裏に吹き込むことで、見えない部分に発生する結露を未然に防止し、カビや腐食を防ぎ、家の骨格となる構造体を優しく守り続けます。

断熱性能の高さの秘密とは？

一般的に断熱材の性能を判断する基準は、断熱性の高さによって表されますが、セルロースファイバーはその断熱性の高さに加えて、熱を蓄える能力「蓄熱性能」を兼ね備えています。同程度の断熱性能を持つグラスファイバーと比べ、セルロースファイバーは約7.7倍の蓄熱性があります。例えば冬期間の夜中に暖房を止めても「呼吸する断熱材」がゆっくりと熱と湿気を放出するので、部屋の温湿度が下がりづらくなります。こうした機能が住まう人に優しい「心地よさ」を伝えてくれます。



■ピュアナチュレの真価、本物の木の家の中身をご覧ください。

国産の無垢材のみを使用

ピュアナチュレの構造材は、無垢材のみを使用。集成材は接着剤の耐用年数の問題から使いません。地産地消でもある県産材カラマツを桁・梁に、厳選された国産ヒノキを柱・土台・すじかいなど基本構造に関わる部分へ適材適所に用いています。それは春原木材の家づくりへの信念なのです。

見えなくなってしまう構造体は、耐震性だけでなく、長期にわたる耐久性が求められます。春原木材は無垢材の呼吸により、結露やカビが発生しづらいことを重要視しています。100年以上もつ伝統的な家づくりのノウハウを、ピュアナチュレに生かしています。

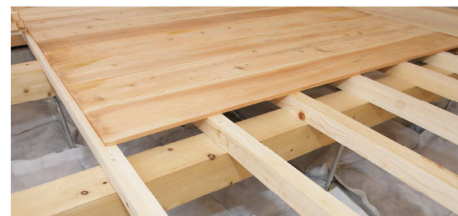
家族の安心のために耐震等級3

能登半島地震から1年。地震への不安は募るばかりです。集成材・合板を多用した住宅は、容易に耐震等級3の計算が成り立ちます。しかしそれは、製品(集成材・合板)の製造直後の性能であり、経年変化により著しく劣化が進みます。接着力が50年で半分以下になる弊品もあります。

ヒノキは伐採後200年まで強度が上昇し続けます。この腐りづらく長寿命のヒノキを構造上主要な部分に使えば、耐震等級3の性能が長期にわたり維持できます。無垢材で耐震等級3の取得は至難の業ですが、数年に渡る春原木材独自の研究で実現可能となりました。家族が安心して永く住み続けられることがピュアナチュレを生んだ心からの願いです。

無垢の荒床で室内空気環境が変わります

一般住宅で使われる床材の下地材は合板ですが、合板は接着剤からの有害物質が揮発し、使用面積が広範囲でシックハウス症候群になる可能性があります。ピュアナチュレの下地は無垢の荒床を用い、さらに一般的な床材より2倍以上も厚い春原木材オリジナル床材を重ねて施工します。合板の2重貼り天然木の2枚重ねとの室内環境の違いを体感してください。



真冬だから体感できる断熱見学会



構造がより理解できる骨組見学会



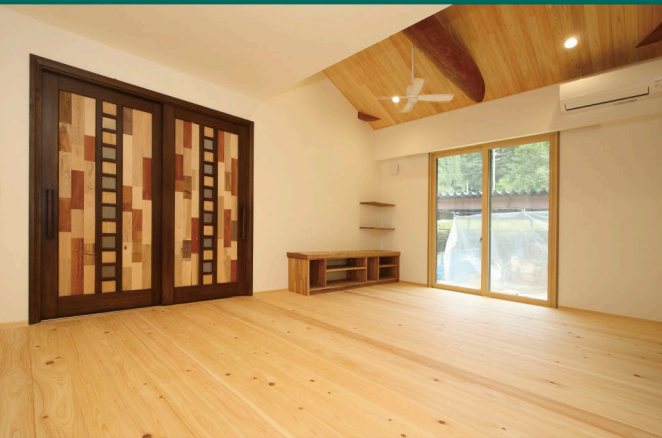
未来へ伝える木のぬくもり

株式会社 春原木材

TEL.026-278-4111

ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5



Future

「クラフトマンシップ・職人氣質」

クラフトマン（職人）とは、地味にコツコツと手作業をする人という意味ではなく、少しでもより良いものを作ろうと、日々精進を重ねる人のことを指します。つまり、ものづくりのプロと呼ばれるにふさわしい「魂（たましい）」のことを、クラフトマンシップというのです。未来へ伝える木のぬくもり・・・春原木材では、100年先に本物の木の家づくりを託せるクラフトマンを育てています。

ピュアナチュレの誕生とその秘密に迫る

ピュアナチュレ体験セミナーでは、これから家を建てる人に、必ず得をする情報を公開。1月18日(土)・19日(日)の午後2時より「丹波島会場」(裏面をマップ参照)で開催します。セミナーは席に限りがございますので事前予約制となります。お気軽にご参加ください。

Concept

■逆転の発想から誕生した木の家

春原木材は国産材を有効に活用して、価格高騰に左右されない家づくりをはじめます。流行よりも長期的な視点で、普遍的な価値を追求してきた春原木材の哲学。日本の伝統構法による職人の技術の結晶です。

ORGANIC
オーガニック
石油製品・新建材に頼らない
自然素材 100%の家づくり

REASONABLE
リーズナブル
材木屋ならではの独自のルートで
良質の国産材を格安に提供

STRONG
ストロング
骨組には合板や集成材を使わず
無垢材で耐震等級3を実現

CRAFTSMANSHIP
クラフトマンシップ
厳選された木材と技術を生かし
プレミアム品質で応える

AUTHENTIC
オーセンティック
本物の探究、無垢材へのこだわり
オーダーメイドの水廻り

Action

■ピュアナチュレ体験セミナーの開催



※これから家を建てる人は、必ず得をする情報を随時公開しています。ピュアナチュレ体験セミナーを12回開催。アンケートの結果、参加者132名様中、約88%の方が「採用したい」とお答えいただき、現在6棟を新築中です。

■メディアに掲載

2023年(令和5年)10月27日 金曜日
「経済信州発」で特集されました。多くのお客様から反響をいただいております。

9 経済 2023年(令和5年)10月27日 金曜日
経済信州発
春原木材 (長野市)
原材料高騰 影響受けにくい注文住宅
国産材

Impression

■体験セミナーを受講されてピュアナチュレを新築されたお客様からの声

入居して2ヵ月ほど経ちました。玄関を開けると木の心地よい香りがしますし、壁に近づくと外からでも香りを感じます!家の中はつまずくところが無くていいねと言われたすねと言われて嬉しかったです!
リビングの大きな窓は家の奥まで太陽光を入れてくれます。そして気密性、断熱性の高さは素晴らしい! 氷点下4℃の朝でも室内は無暖房で15℃ある。もちろん結露など無し! 外の音も聞こえない。長野市I様

初めての冬、断熱性が良い為、室内がとても暖かく快適な生活を送っております。裸足で過ごし、無垢材の床の温もりを感じております。朝起きて窓ガラスに結露がない事に驚きました。防音性も良い為、夜は静かにくつろぎ寝られております。
洗面所、キッチン、食器棚を檜で造作してもらい、タオルを出す、調理器具を出す、食器を出す度に、檜の香りで癒されております。妻のこだわりを最大限実現して頂き、日々笑顔が見れて幸せです。上田市Y様



未来へ伝える木のぬくもり
株式会社 **春原木材**
SUNOHARA
TEL.026-278-4111
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>
〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5